



2011・4・20

事務局

岡谷市長地片間町 2-5-5

TEL, FAX 0266-28-9230

ニュース No.45

未曾有の大災害を目の当たりにして、私たちには言うべき言葉もありません。遺体も発見されない多くの死者たちに、私たちは何と呼びかければいいのでしょうか。

こうなる前に何とかできなかつたのか、という痛切な思いがあります。被災地への義援金や支援はもちろんです、この災害が私たちに突きつけているものを、しっかりと受け止めなくては、「過ちは再び繰り返しません」とは言えないのではないのでしょうか。

いろんな意見のあるなかで、「(原発について) この國はゼロからの議論、大人がする議論、具体的な根拠に基づく議論がなさすぎる。今回は絶好の機会です。」と小宮山前東大総長が話しています。それは原発以外の問題にもいえることです。

大災害をうけて二つの事を考えます。ひとつは核兵器の事です。どんなに安全確実に管理されようと、想定外はありうるのです。私たちは核戦争の危険と常に隣り合せているのです。危機を避ける唯一の方法は、核兵器廃絶以外ありません。

もう一つは、身近にある危険に目を向け、声をあげなくてはならないということです。「治水に必要なだ。市の人口は増加する。地下水も汚染されている。どうしても東股川の水が必要だ」と強引に進められた下諏訪ダムは、賢明な地元住民の選択で中止となりましたが、地滑り地帯に建設中の浅川ダムはどうなるのでしょうか。また中部電力の浜岡原発は 12m 以上の防波壁を作る計画を発表していますが、今回伊勢市長は稼働中止を求めています。また このほどやまびこ公園に、湖北3市町のゴミを集めて一ヶ所で処理する焼却炉の建設が決定されましたが、煙突から出る重金属などの有毒ガスはフィルターで完全除去できるのでしょうか。3市町分の排出ガスが街の上に拡散することは全くないのでしょうか。心配です。

行事・活動の報告

2月5日 DVD鑑賞会 「しかしそれだけではない」

～加藤周一幽霊と語る (DVD 貸出します 希望者は事務局まで)

この世にいない人なのに、確かにここに存在し、私たちに語りかけてくれる。そのひとことひとことが静かで重みがある。すばらしい知性です。

3月5日 うたごえ大会

参加者は16名と小人数であったが、大変楽しいひとときを過ごすことができ、エネルギーを十分充填することができました。

今後の予定

5月3日（祝）諏訪地方憲法集会（諏訪九条の輪共催）

諏訪市文化センター 開会 13:30～ 記念講演 14:00～
誘い合わせて多数おでかけください 参加費500円

伊波洋一（沖縄県知事候補）講演会

「沖縄の闘いから、憲法9条を持つ日本の進路を考える」

基地の街宜野湾市長、沖縄県知事候補として沖縄県民の願いを実現するべく、一貫して闘ってきた伊波洋一さんのお話を聞き、沖縄問題を真正面から考えてみましょう。

5月8日（日）姜尚中（Kang Sang-jung）講演会「信州で語る一日本と朝鮮半島そして在日」

14:00～ 長野県松本文化会館（浅間温泉）
信州渡来人倶楽部主催（信州渡来人祭イベント）
聴講料 1,000円（聴講券 事務局にあります）

6月4日（土）第7回総会 カルチャーセンター 13:30～

岩垂弘 講演会 「福島原発事故をどう考えるか

～いよいよ光輝く憲法九条～

岡谷市出身 朝日新聞社会部記者から編集委員 1995年退職と同時に「平和・協同ジャーナリスト基金」を創設、代表運営委員。著書多数。

7月27日（水）～29日（金）国連軍縮会議 in 松本

いろいろなイベントや集会などが計画されています。岡谷九条の会としても何らかの形で参加して意義あるこの軍縮会議を盛り上げたいと思います。

8月6日（原爆記念日）核兵器廃絶岡谷平和の集い

小井川小学校西口広場 7:50～ 歌声広場 平和太鼓

8月15日（終戦記念日）岡谷駅前街頭署名

「核兵器全面禁止のアピール」署名のお願い

新たに別紙のような署名を始めます。まとまった数が、毎年の国連総会に提出されます。用紙は事務局に電話していただければお届けします。また自分でコピーしていただいてもけっこうです。第1回集約として、6月4日の総会にお持ちください。